

担当幹事 殿村 泰弘(Tonomura Yasuhiro) 宮城県石巻市 (Ishinomaki-shi Miyagi-ken, Japan)

2001年8月の望遠鏡観測の結果を(表-1)に示します。今月は4名の方から報告がありました。

(表-1) 2001年8月の望遠鏡観測結果

Table 1 Summary of the Telescopic Meteor observations in August, 2001

観測者 Observer	観測地 Locality	夜数 Night	時間 Time	流星数 Meteor			備考 Remarks
				Plot	Seen	Total	
佐藤 達雄	埼玉県さいたま市 埼玉県都幾川村	5	405	39	0	39	Nikon NS 1 × 40°
寺迫 正典	静岡県引佐町	5	360	-	23	23	15cm × 25 2.7° Bino.
殿村 泰弘	山形県立川町	1	140	-	8	8	5 cm × 77.3° Bino.
渡辺 忍	静岡県静岡市	2	120	-	0	0	5 cm × 8 6° Bino.
2001年8月計		13	1,025	39	31	70	HR=4-1

佐藤氏の観測は、ニコンのIIスコープを通して観測されたもので、望遠鏡や双眼鏡を用いない観測ですが、次の点からこの観測を望遠鏡観測部門で扱うことにしました。

一般に眼視観測では肉眼での観測で、めがねやコンタクトを使って視力補正をしている方もいますが、その補正は肉眼での観測と大差ありません。しかしIIスコープを用いた観測では、肉眼での観測に比べ飛躍的に暗い流星を観測することが出来ます。佐藤氏の観測地では、IIスコープを使うと肉眼のみの観測に比較して、最微等星が4等近くも向上します。したがってIIスコープを用いた観測を眼視観測と同列に扱うことは難しいと考えました。これは眼視観測部門担当幹事の飯山氏とは了承済みです。

ここで眼視観測と望遠鏡観測の定義について幹事なりに試案を考えてみました。

「眼視観測」・・・肉眼で観測する方法。ただしめがねやコンタクト等で視力を補正する場合も含める

「望遠鏡観測」・・・望遠鏡や双眼鏡等を用いて、明らかに肉眼で観測できる流星より暗い流星を観測できることが期待できる観測。視野の広さや倍率等については考慮しない。

今まではこうしたことを議論したことがありませんでした。この試案について、会員諸氏の意見をお待ちしています。

8月の望遠鏡流星の出現状況

8月の光度分布を(表-2)に示します。

光度分布

	-3.0	-2.0	-1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	13.0	L-Mag	Total	Avg Mag.
寺迫 (Terasako.M)	0							1	2	1		2	2	9	5	1		11.0-12.5	22	9.41
殿村 (Tonomura.Y)	0							1			2	1	3	1				10.5-11.0	8	7.88
渡辺 (Watanabe.S)	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				6.0-7.0	0	ERR
Total	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	2	3	5	10	5	1	0		30	9.00

(表-2) 2001年8月の望遠鏡流星の光度分布

Table 2 Magnitude distributions of the Telescopic Meteors in August, 2001

佐藤氏の集計用紙には、光度分布が記入されていないので、この表には載せられませんでした。

天候に恵まれなかったために、参考程度にお考え下さい。

出現数変化

8月の望遠鏡観測の出現数変化を(表-3)に示します。

UT																					
日	開始 JST	終了 JST	分	中央時	観測方向	P	S	T	HR	Mag	See	CI			観測者 (Observer)						
14	23	40	24	0	20	14.618		: 45.6° : +56.7°	-	4	4	12.0	11.0	G	0	5 cmBino. 殿村 (Tonomura.Y)					
14	24	0	25	0	60	14.646		: 45.6° : +56.7°	-	3	3	3.0	10.5	M	0	5 cmBino. 殿村 (Tonomura.Y)					
14	25	0	26	0	60	14.688		: 45.6° : +56.7°	-	1	1	1.0	9.5	P	0	5 cmBino. 殿村 (Tonomura.Y)					
14	27	0	28	10	70	14.774		Eri, Tau, Ori, Lep, Mon	-	4	4	3.4	11.5	rP		25cm L.T. 寺迫 (Terasako.M)					
22	26	13	28	23	130	22.763		Sci, Phe, For, Eri, Hor, Cae, Col, Lep, Ori, Cma, Mon, Cmi	-	8	8	3.7	12.5	G		15cmBino. 寺迫 (Terasako.M)					
23	22	0	23	0	60	23.563		Cap	-	0	0	0.0	7.0	P	2	5 cmBino. 渡辺 (Watanabe.S)					
23	25	20	26	0	40	23.694		Peg	9	0	9	13.5	6.8		0	Nikon NS 佐藤 (Satou.T)					
23	26	0	26	40	40	23.722		Cas	9	0	9	13.5	6.8		0	Nikon NS 佐藤 (Satou.T)					
23	27	30	28	20	50	23.788		Lep, Ori, Mon, Gem, Cmi	-	3	3	3.6	11.5	M		25cm L.T. 寺迫 (Terasako.M)					
24	20	5	20	45	40	24.476		Dra, Umi, Cam	-	1	1	1.5	11.0	rp		25cm L.T. 寺迫 (Terasako.M)					
24	22	0	23	0	60	24.563		Cap	-	0	0	0.0	6.0	vP	0	5 cmBino. 渡辺 (Watanabe.S)					
24	22	10	23	0	50	24.566		Cyg	3	0	3	3.6	4.5		3	Nikon NS 佐藤 (Satou.T)					
24	23	10	24	0	50	24.608		Cyg	5	0	5	6.0	4.5		0	Nikon NS 佐藤 (Satou.T)					
24	24	25	25	25	60	24.663		Peg	6	0	6	6.0	5.0		0	Nikon NS 佐藤 (Satou.T)					
25	19	5	19	50	45	25.436		Lyr	2	0	2	2.7	4.0		5	Nikon NS 佐藤 (Satou.T)					
25	22	0	23	0	60	25.563		Lyr	3	0	3	3.0	4.0		5	Nikon NS 佐藤 (Satou.T)					
25	27	5	28	22	70	25.780		Lyn, Aur, Gem, Cmi	-	7	7	6.0	12.5	G		25cm L.T. 寺迫 (Terasako.M)					
29	20	5	20	35	30	29.472		Lyr	1	0	1	2.0	4.0		3	Nikon NS 佐藤 (Satou.T)					
31	19	45	20	15	30	31.458		Lyr	1	0	1	2.0	5.0		5	Nikon NS 佐藤 (Satou.T)					
13 Night				1025 Min.			39 31		70 4.1												

2001年8月の望遠鏡流星の出現数変化

Table 3 Telescopic Meteors Observational data in August, 2001

佐藤氏が使用されたIIスコープは、単眼鏡のために疲れると書かれています。確かに双眼鏡よりも疲れると思います。彗星搜索者の寺迫氏も反射望遠鏡で観測されていますので、慣れると気にならなくなるのかも知れません。

氏の観測結果を見ますと、同じ日の観測で眼視観測とIIを用いた観測とでは、捉えた流星数は、4倍以上違います。これを使うと、微光の流星を多く捉えることが出来るようです。ぜひとも光度分布の報告も、お願いしたいと思います。空の条件の良いところで使うと、双眼鏡観測と同じか、それ以上の効果があるかも知れません。氏の集計用紙には、各流星群ごとの出現数を書かれていましたが、今月はまとめる時間が無く省略しました。お許し下さい。

ペルセ群は幹事が観測しましたが、極大をはずしたので出現数は低調でした。

幹事は、11月のしし群を中国で観測する予定で計画を進めています。双眼鏡の視野での流星雨をぜひとも見たいので、晴天率に賭けて中国へ出かけます。